

<妊婦への安全性>

- 経口血糖降下薬は妊婦に推奨はできないため、原則としてインスリン療法へ変更する
- 厳格な血糖コントロール維持のために、血糖自己測定を併用した**強化療法**が望ましい

※下線を当院における推奨薬剤とする

薬効分類	一般的な推奨薬剤
持効型	<u>レベミル</u>
超速効型	<u>ヒューマログ</u> 、ノボラピッド
中間型	ヒトインスリン製剤（ヒューマリンN、ノボリンN）
速効型	ヒトインスリン製剤（ヒューマリンR、ノボリンR）
混合型	より厳密な血糖コントロールには強化療法が適切 → 低血糖や高血糖のリスクを考えると混合型は適切でない